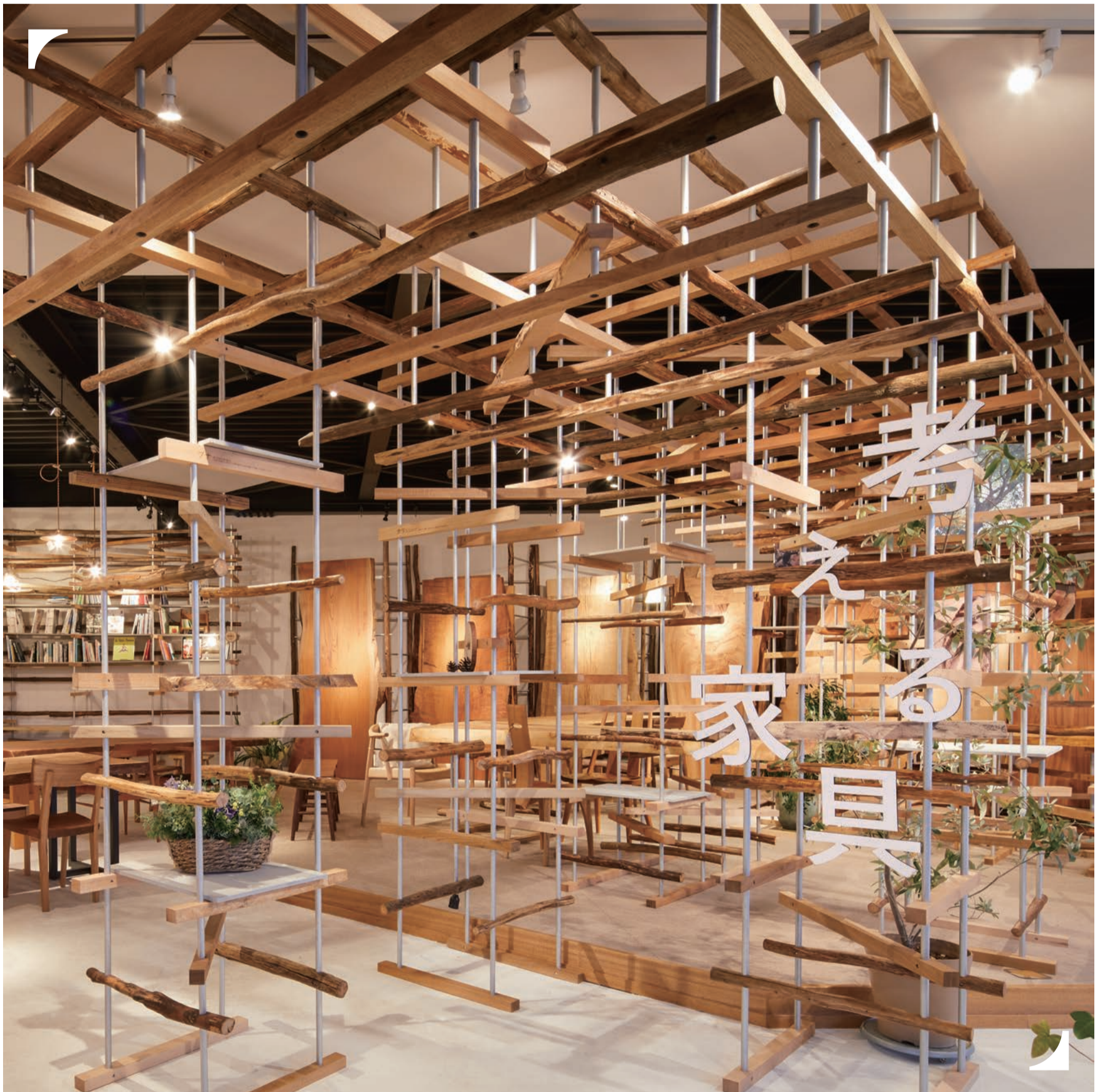

HIDACOLLE JOURNAL

05 SPRING
2023



ヒダコレ 家具

〒506-0055 岐阜県高山市上岡本町 3-362

HIDA・COLLECTION 暮らしの制作所から『ヒダコレ家具』に。

2023年新春、『ヒダコレ家具』に生まれ変わりました。これからも皆さまの暮らしに寄り添えるように、私たちの本業である「家具づくり」により一層邁進したいと考えています。そして、ものづくりを起点に、小さな共感を大切にして社会とつながり、自然とつながり、皆さんと一緒に「考えること」の輪をつくっていきたいと思っています。

ヒダコレ家具、始動。

SDGsの中に「つくる責任 つかう責任」という目標があります。私たちは、単なる資材としての木材から家具を作るのではなく、木材はもともと丸太であって、森で木として生きていたことを考えながら家具づくりをすることで、自然・社会・地域に少しでも「つくる責任」を果たせるように努めたいと考えています。

丸太から家具を考えるプロジェクト

飛騨には豊かな自然があり、日本一広い森林面積を有するところでもあります。しかし豊富な広葉樹も現状、ほとんどがチップとして消費されてしまっています。その理由が「均一化された樹種」、「均一化されたサイズ」、「均一化された数量」が揃わないということ。そのチップに消費されてしま

う多種多様な広葉樹を、少量ずつしか出てこない希少な丸太を、一本でも救っていくための取り組みが『丸太プロジェクト』なのです。

ヒダコレでは、多種多様な広葉樹の一本の丸太から、ダイニングテーブルをはじめ、インテリア小物などの小さな家具もカスタムオーダーできる家具づくりをはじめました。お客さまと一緒に考えながらつくる家具は、それぞれの暮らしに合わせて一つ一つお作りしています。これは少量しか出てこない丸太を少しずつ使っていくことができるので、飛騨の小径木の丸太を救う一つの方法にもなるのです。

「丸太」というものをベースにして、森を生き、「森」と「暮らし」をつなげていく丸太プロジェクトに、お客さまと一緒に取り組んでいきたいと思っています。



「十人十色の家具」

お部屋の中のお悩みや必要な家具は人それぞれです。お客さまの細かなご要望にこたえられるようまずはお客さまの声に耳を傾けて、お客さまと一緒に家具づくりをしています。ヒダコレとお客さまと一緒に考えて作った家具の納品事例をご紹介します。

ご相談から
家具づくりまで

example.011



お客さまとヒダコレと一緒に、1年がかりのプロジェクト

お客さまとヒダコレとの出会いは、新築マンションご入居の予定より1年前。たまたまご旅行で飛騨を訪れ、たまたま入ったヒダコレで水目桜の一枚板テーブルを気に入られご購入いただきました。一枚板テーブルの場合は、通常納品まで何もないことが多いのですが、これがご縁でオーダー家具製作の第一歩が始まりました。ワークデスクから始めてTVボード・本棚・ベッドと、メールのやり取りのみでお客さまのご要望を伺い、お客さまと一緒に考えながら製作が進んでいきます。一番のこだわりは畳ベッド。ベッドを「寝る」ためだけの家具として使うのではなく、畳の上で寛ぐような感覚の、小上がりスペースとしても使えるようにしました。そしてベッド下は布団収納ができるようになっています。また、その後のお引越しの可能性も考えて、すべての家具がバラして移動することができるのもポイントです。

写真1/部分的にフラップ扉がついたブックシェルフは杉材。写真2・3/ 枺の一枚板TVボードは、全面の格子部分をあえて色目の違う樺材をランダムに並べました。写真4/ 畳ベッドのヘッド部分は枺一枚板。写真5/ 枺一枚板と杉材を合わせたワークデスク。



お客さま
大きなキ

exampl

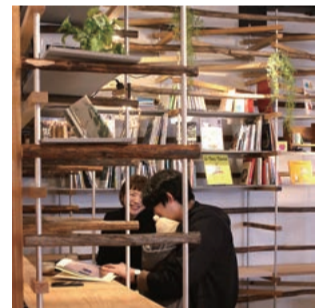




Renewal Open

ヒダコレ家具ショップを、
森と暮らしがつなげる場所にしたい！

日本人が独自の風土の中で育んだ木の文化。それは森の文化とも言えます。お客さまに直接「森」に触れていただくため、ヒダコレ家具ショップの入口は「丸太」からはじまります。エントランスでは、丸太に触れることで森を感じられるように、そしてその丸太から直接オーダー家具を作れるように考えました。1階は、一枚板の家具を中心に、飛騨で創作活動をする作家さんの作品を集めた手仕事のコーナーがあります。また、ライブラリーでゆっくり休んでいただくこともできます。2階は、メーカー既製品家具では見つからない、お客さまのご希望や暮らし方に合ったカスタムオーダー家具をお作りするフロアになっています。



お問合せ

メール・お電話・ライン公式よりお問合せください。

設計

ご要望をもとに図面や資料でご提案をさせていただきます。

お見積り

サイズや仕様の確認、樹種の選定などの後にお見積り金額を出させていただきます。

ご注文

お見積り金額にご納得いただけましたら、正式なご注文となります。

製作

ご決済後に製作準備に入ります。製作期間は約1ヶ月半～2ヶ月を予定しております。

納品・設置

小家具以外は、基本的にスタッフがお届け・設置をします。

アフターフォロー

お届け後のメンテナンスなど、無料対応していますので、安心してお使いいただけます。

アフターフォローは ずっと続きます

ご相談はお気軽にどうぞ
Mail/info@hidacolle.com
電話 /0120-690-315

の「想い」が詰まった キッチン収納

ple.012



かなり大きなサイズなので、高山→岡山にスタッフが運んで現場で組み立てをしたキッチン収納です。「ガラスはアンティークガラスにしたい」「ゴミ箱スペースが欲しい」「高さは天井ギリギリにしたい」など、お客さまのご要望を伺いながらスタッフがイメージ図を手描きすることから始まり、製作に進んでいきました。横幅や高さをお部屋のスペースに合わせることで、造り付け家具のような置き家具が完成しました。

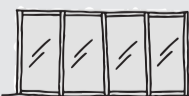
写真1/現場で不具合がないよう、組み立てのシミュレーション中。
写真2/檜材のキッチンボード。横に並ぶ引き出しや扉は木目が繋がるように作ってあります。

お客さまと一緒に取り組む3つの『作る』

1. ご縁・ご相談の場をつくる



2. 家具を考える時間をつくる



ヒダコレさんなら作ってくれるかな？

3. 既製品では見つからない家具をつくる

『飛驒の手仕事』として毎回クラフト作家さんの紹介をしているこのコーナー。今回はショップリニューアルに伴い、少し違った意味での『飛驒の手仕事』を紹介していきます。

ヒダコレのコンセプトに共感し、企画設計を快諾していただいた澤秀俊設計環境の澤さんを中心に、リニューアルに向けてのプロジェクトが始動。地元飛驒を拠点とする大工さん、左官屋さん、塗装屋さん、看板屋さん、そして什器製作を担当してくれた木工職人さんそれぞれの仕事によって、ミッションが遂行されました。また、同時リニューアル計画進行中のブランドサイト制作者にもプロジェクトに加わってもらいました。これは店

飛驒の手仕事.番外編 ヒダコレ家具ができるまで



舗とウェブサイトのイメージがリンクし、伝えたいことを一貫させるためでもあります。

今回のリニューアルによって私たちヒダコレが伝えたいことは「ものづくりを起点に暮らしを考えるきっかけを提供したい」「小さな共感を大切にしながら、社会や自然とつながり、考えることの輪をつくりたい」ということ。それを実現するための第一歩が新しくなった『ヒダコレ家具』なのです。

限られた時間と予算の中で、たくさんの方々の手仕事によって無事完成することができ、関わって下さったすべての方に、スタッフ一同感謝いたします。



澤秀俊設計環境の皆さんと、なぜかヒダコレオーナー



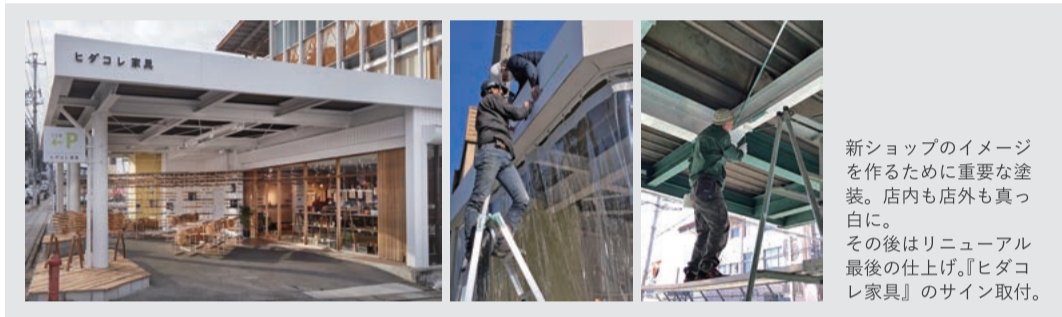
エントランスのベンチ用にブロック積み上げ、店舗内では什器一つずつ組み上げていきます。



コンセプトにそって設計図や模型・3Dムービーを使って、設計士さんよりイメージをプレゼン。



まずは解体工事。エントランスにあった倉庫天井クリーニングと壁の取り壊し。店内も床を一部撤去しました。

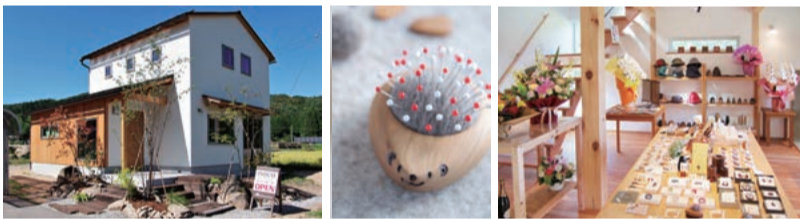


新ショップのイメージを作るために重要な塗装。店内も店外も真っ白に。その後はリニューアル最後の仕上げ。『ヒダコレ家具』のサイン取付。

おすすめスポット

スタッフがおすすめする飛驒高山の飲食店やスポットなどをご紹介します

noconocoya のこのこや



人の手から生まれたクラフト・工芸・アート作品と、「自分の手で作ることを楽しむことのできる場所【ギャラリー＆ワークショップ noconocoya のこのこや】。店舗1階には、地元飛驒・高山をはじめ、全国のクラフト・アート作家さんの作品たちが並んでいます。オーナー夫妻の作るハリネズミの羊毛ピンクッションは、心癒される可愛らしさ。また2階では、クラフト作家・講師の方から直接学び、ものづくりが体験できるワークショップが随時開催されています。

岐阜県高山市清見町牧ヶ洞 1500 (Tel&Fax) 0577-68-1141
 <OPEN> 10:00-16:00/不定休、Instagram掲載の営業日カレンダーをご確認ください
 <Instagram> noco_noco_ya <HP> https://noco-woodcraftdesign.jimdofree.com/

kinari-ten キナリテン



飛驒高山の家具工房、キナリ木工所のお店『kinari-ten』。オーナー厳選の古書を探しながら併設のカフェでゆっくりくつろぐことができます。スイーツや軽食メニューは日替わりなので、何度行っても楽しめるお店です。オーナー夫妻の作るお洒落なステーションリーやバッグも人気。

岐阜県高山市上岡本町7丁目214
 (Tel) 090-5678-3782
 <OPEN> 11:00-17:00/土日、その他はInstagramでお知らせします
 <Instagram> 10kinari
 (HP) https://kinariten.com/

※SNS やお電話で、店舗営業状況などをご確認の上お出かけください。
 nocoさん、kinariさんどちらの作品もヒダコレ家具でも販売しています。

インフォメーション

お店のこと、工房のことなど、最新のヒダコレ情報をお届けします

店名がヒダコレ家具になったことに伴い、Web もリニューアルしました。お時間のある時に、ぜひご覧になってみてください。

BRAND SITE ブランドサイトがフルリニューアル。



ヒダコレ家具のコンセプトである『考える家具』はものづくりを起点に、社会とつながり、自然とつながり、考えることの輪をつくりたいという想いから生まれました。物を大量に生産して大量に消費するのではなく、私たち「つくり手」とお客さま「つかい手」が一緒になって考えていくきっかけになるサイトになればいいなと思っています。

ヒダコレ家具ブランドサイト
<https://www.hidacolle.com/>



ONLINE SHOP オンラインショップでもテーブルが買えるようになりました。



無垢のハギ天板のテーブルを、ネットで簡単に注文することができます。7種類の材種、3種類のサイズの中から天板を選び、5種類のデザインの脚を組み合わせます。天板だけ、脚だけを単品で購入することもできるので、自分だけのオリジナルテーブルをつくることも可能です。耳付き天板の他に丸テーブルやデスクタイプもあります。



オンラインショップ
 セミオーダーテーブル
<https://hida-collection.shop/view/page/oder-tables>

お問合せは下記よりお気軽にどうぞ!



メール info@hidacolle.com
 ライン公式 @hk19591k
 ホームページ www.hidacolle.com
 オンラインショップ www.hida-collection.shop

ヒダコレ家具

〒506-0055 岐阜県高山市上岡本町 3-362
 TEL : 0577-57-7555 / 0120-690-315
 <OPEN> 9:30-17:30 <CLOSE> 水曜日

※高山駅より車で約4分、高山ICより車で約8分
 店舗前・のぼり屋さん(向いのパン屋)横に駐車場あり

HIDACOLLE JOURNAL 05/2023.3 発行

